

平成31年 仕事始め式あいさつ

皆さん、あけましておめでとうございます。皆さんにおかれましては、ご家族や親しい方々と共に、穏やかなお正月を迎えられたこととお喜び申し上げます。

また、年末年始の休暇中に業務に精励された職員の皆さんには、本当にご苦労様でした。

新年を迎え、こうして元気で清々しい姿を拝見し、大変うれしく思っています。職員一人ひとりの尽力により、町政運営が順調にできておりますことに、改めて心からお礼を申し上げます。

今年の干支は「いのしし」で、干支としては最後の12番目であります。したがって締めくくりの年であります。わたくしも町議会議員もこの4月で4年の任期を迎えるわけであります。平成31年は始まったばかりであります。行政としては年度締めでありますので、平成30年度残すところ3か月であります。実施計画（H28年度～H30年度）最終年度を締めくくる集大成の年であるとともに、次期実施計画（H31年度からの3か年）を策定する年でもあります。

各課とも、目標の達成に向けてラストスパートをかけてください。わたくしも、しっかりとこの4年間の集大成として締めくくりたいと思っています。さらには新しい元号とともに新たな気持ちで次の時代を職員の皆さんと築いてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

そして、平成の締めくくりにふさわしく、町民の期待を集めている三遠南信自動車道の東栄ICから佐久間川合IC間が3月2日に開通を迎え、その前の2月24日に開通前イベントが開催される予定であります。しっかりと準備をしてまいりますので、職員の皆さんにもお手伝いをいただき、盛り上げていただきたいと思います。また、将来を担う大切な子供たちのための新保育園も4月の開園に向けて進めていますので、あわせてご協力をお願いいたします。東栄病院においては、12月議会において議決いただき、4月から有床診療所（東栄医療センター）となり再出発します。また、老朽化した施設の建て替えに向け、全力で取り組みを進めてまいります。

病院、役場庁舎など公共施設の老朽化など、山積みする課題を前にして、財政状況は決して楽観視できませんが、5年先、10年先の町政の持続的な発展を見据えて、本年も気を引き締めて指揮を執って

まいります。

新しい年を迎え、これからの町政発展に向けまして、職員の皆さん
をお願いしたいことがございます。これらを成し遂げるための基本
となるものは、やはり健康であります。行政のプロとして、心と体の
コンディションづくりは重要です。それぞれの職場でワーク balan
スを大切にしながら、お互い支えあい、話し合う中で、楽しく仕事が
できるような元気で明るい職場づくりに取り組んでいただきたいと思います
思います。

最後になりますが、私も市民の皆さんや地域団体、事業者の皆さん
など東栄町を愛する皆さんと力を合わせ、次の時代の扉を開く未来
の歩みを着実に進め、本町の飛躍に向け全力で取り組んでまいりま
す。

私と一緒にまちづくりに取り組む皆さんの奮起を心から期
待して、仕事始めにあたってのあいさつといたします。

今年 1 年どうぞよろしくお願いいいたします。

平成 31 年 1 月 4 日

東栄町長 村上孝治